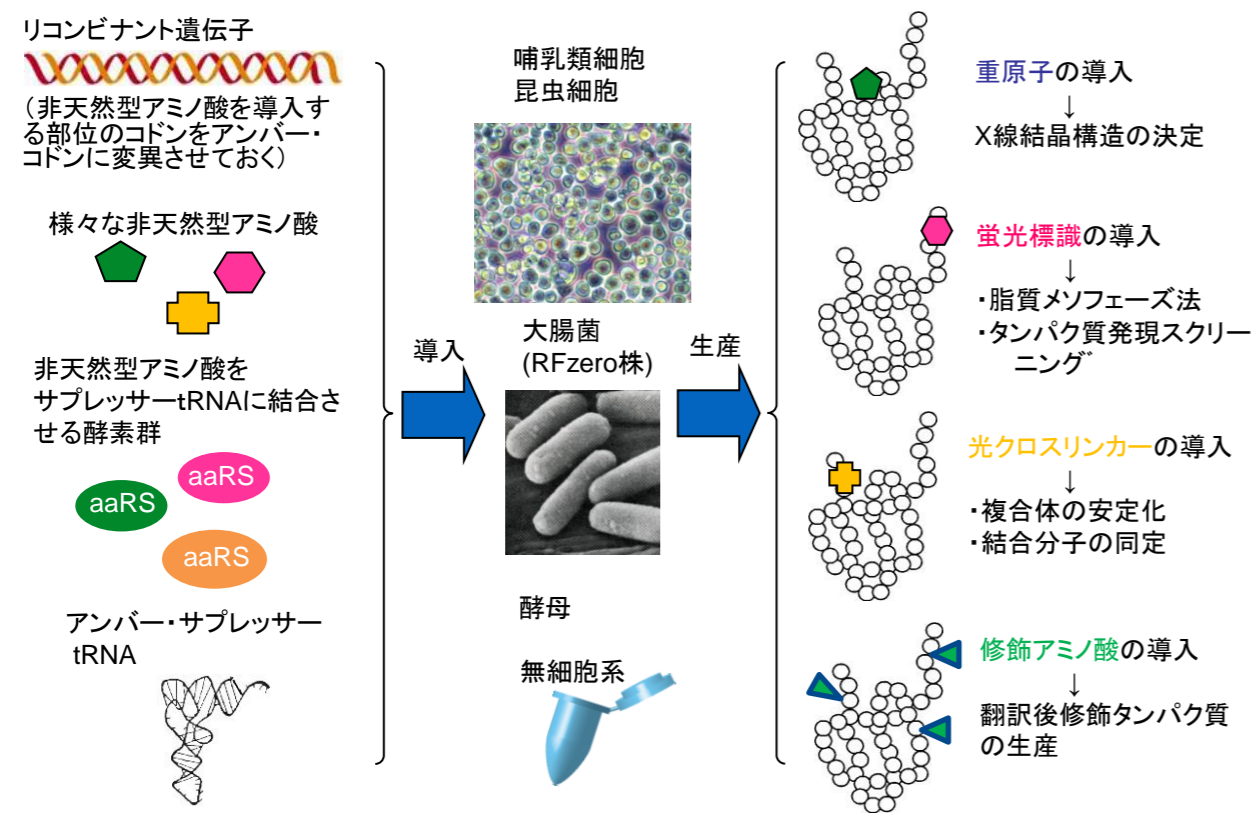


非天然型アミノ酸導入技術 (翻訳後修飾タンパク質の生産を含む)

[技術の概要]

機能性のある非天然型アミノ酸を部位特異的にタンパク質に導入する技術

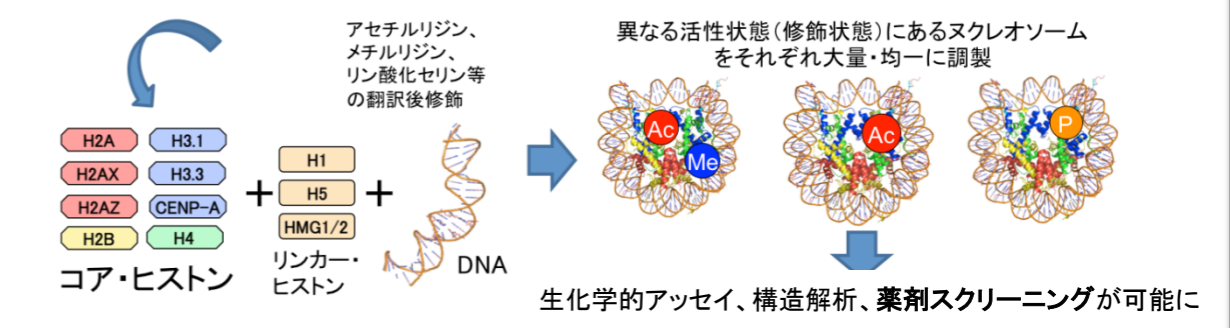


本技術の特徴

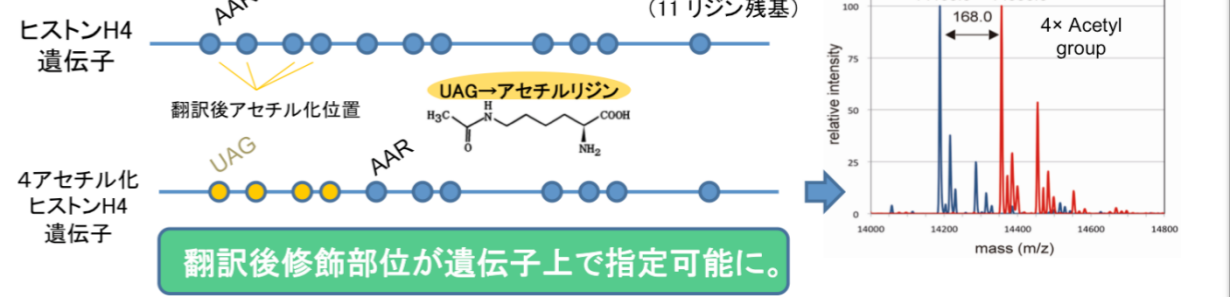
- ・ 部位特異性: 狙った部位に非天然型アミノ酸を導入することが可能
- ・ タンパク質の改変: 非天然型アミノ酸導入により、タンパク質に新たな特性や機能を付与する
- ・ 生物細胞の種類: タンパク質の生産細胞として、大腸菌、培養細胞等の生細胞及び無細胞タンパク質合成系も利用可能

[技術の利用例]

本技術を用いた修飾ヌクレオソームの再構成



4アセチル化ヒストンH4(11kDa)の生産



連絡先

[所属] 理化学研究所横山構造生物学研究室

[名前] 横山茂之

[E-mail] TPPT.ssbc@riken.jp